

平成 30 年 4 月 27 日

鹿児島県教育委員会教育長
各教育事務所長
鹿児島県総合教育センター所長 殿
各市町村教育委員会教育長
各 学 校 長

鹿児島大学教育学部附属中学校
校 長 山 口 武 志

平成 30 年度研究公開の御案内 (第 2 次)

鹿児島大学教育学部附属中学校

春光うらかな季節になりました。皆様におかれましてはますます御清栄のことと拝察いたします。

さて、本校では、平成 24 年度から、「創造的に考える力」と「創造的に考えようとする態度」を「資質・能力」とした「自らよりよい未来を創る生徒の育成」を研究主題として、「能動性」や「独自性」、「協働」に重点を置き、「創造的な学び」について研究を行ってきました。

そこで、ささやかではありますが、その研究の成果を発表いたします。御多用のこととは存じますが、多数の皆様の御参加をいただき、御指導を賜りたく御案内申し上げます。

研究主題

自らよりよい未来を創る生徒の育成 (最終年次)

～「創造的な学び」における授業づくり～

- 期 日 平成 30 年 6 月 1 日 (金)
- 会 場 鹿児島大学教育学部附属中学校
〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目 20 番 35 号
TEL:099-285-7932 FAX:099-285-7950
ホームページ:<http://www.edu.kagoshima-u.ac.jp/jhschool/>
- 主 催 鹿児島大学教育学部附属中学校
- 後 援 鹿児島県教育委員会 鹿児島市教育委員会



研究公開要項

■ 研究主題 自らよりよい未来を創る生徒の育成(最終年次)

■ 期 日 平成30年6月1日(金)

■ 会 場 鹿児島大学教育学部附属中学校
〒890-0065
鹿児島市郡元一丁目20番35号
TEL:099-285-7932 FAX:099-285-7950



■ 日 程



■ 受 付 [8:20～ 9:00] 【玄関】

■ 全 体 会 [9:00～ 9:40] 【附属中学校体育館】

■ 授 業 の 説 明 [10:00～10:20] 【各会場】

■ 公 開 授 業 [10:35～11:25] 【各会場】

教 科	学 級	授 業 者	題 材
国 語	3年5組	眞 邊 剛	学びをつなげる授業「この題名で勝負！」
社 会	1年4組	外園 舞美	日本列島の誕生と大陸との交流
数 学	2年2組	豊留 洋輔	データの活用「箱ひげ図」
理 科	1年1組	野口 裕二	植物の世界
音 楽	1年2組	徳永 賢子	「日本の伝統音楽に親しもう」(鑑賞・表現)
美 術	2年4組	前之園礼央	「二枚の絵」～学びを生かして描こう～
保健体育	3年3組	下田 啓介	球技「バレーボール」
技術・家庭 (家庭分野)	3年4組	山口 隼人	幼児の生活と遊び
英 語	3年2組	牧 俊輔	The 5 Rs to Save the Earth

■ 授 業 研 究 [11:40~12:40] 【各会場】

教 科	協 議 題	指 導 助 言 者		司 会 者
		教育委員会等	鹿児島大学	
国 語	豊かな言語生活を自ら創造する生徒の育成	県総合教育センター 小野 修	原田 義則	伊集院北中学校 前園奈津子
社 会	主体的に課題を発見・解決させるための指導と評価の工夫	県教育庁 假屋 一成	溝口 和宏	吉田南中学校 岸良 明彦
数 学	数学を活かし創造的に問題を解決していく生徒の育成	県教育庁 本山 和仁	有家 雄介	玉龍中学校 西浦 博巳
理 科	創造性を発揮し、科学的に探究する生徒の育成	県総合教育センター 内 祥一郎	内ノ倉真吾	城西中学校 安留 聖子
音 楽	音楽科における協働的な活動を生かした授業づくり	県教育庁 湯之前 学	齊藤 祐	和田中学校 上村多賀子
美 術	「A 表現」「B 鑑賞」を相互に関連させた授業づくり	鹿児島市教育委員会 吉留 雅樹	桶田 洋明	第一鹿屋中学校 浜田 昭人
保健体育	「創造的な学び」を実現する保健体育科の授業づくり	県教育庁 寺原 和照	中島 友樹	谷山中学校 外 智紀
技術・家庭 (家庭分野)	学びを活かし豊かな生活を進んで工夫し創る生徒の育成	鹿児島市教育委員会 永田 佳子	黒光 貴峰	松元中学校 柿元 慶子
英 語	本校英語科における5年間の研究の歩み	県教育庁 児玉 恭子	坂本 育生	甲南中学校 吉永あゆみ

■ 昼 食 [12:40~13:40]

■ 教科セミナー等 [13:40~14:40] 【各会場】

教 科	担 当 者	題 材 ・ 内 容
国 語	川原 武敏 吉川 真悟 牛野 開人	協働の実際
社 会	塩入 俊郎	2年 地理「九州地方」 授業
数 学	追立 直也	2年 データの活用「箱ひげ図」 授業
理 科	天野 慎也 野口 裕二	「創造的な学び」における教具の活用・評価の方法
音 楽	徳永 賢子	3年 合唱活動～生徒が感じて創る合唱～
美 術	前之園礼央	「A 表現」「B 鑑賞」を相互に関連させた題材や授業の在り方
保健体育	西山 泰佑 大井 幸乃	「創造的な学び」の取組例（授業・体育的行事）
技術・家庭 (家庭分野)	山口 隼人	学習過程における「ほりおこし」と「相互練り上げ」の設定例
英 語	山内 誠 入江 将紀 東 佑樹	「創造的な学び」における言語活動や教具の活用例

■ 講 演 [15:10~16:30] 【附属小学校体育館】

演 題 『見方・考え方を働かせた深い学びを促す学習指導』

講 師 国士舘大学 体育学部こどもスポーツ教育学科 教授

澤井 陽介 先生（元文部科学省初等中等教育局 視学官）

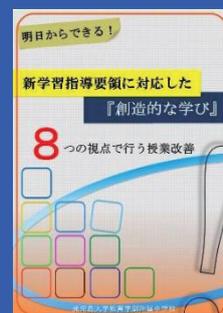


■ 本校発行冊子の紹介

明日からできる！新学習指導要領に対応した授業改善に役立つ一冊！

本校のこれまでの研究を精選した、明日からの授業改善に役立つ1冊です。この冊子は、新学習指導要領の趣旨をふまえ、『創造』をキーワードに8つの視点で授業改善の提案を「理論編」と「実践編」として行っています（別冊で研究公開授業の指導案集付き）。また、教科横断的に活用できる冊子の構成になっていますので、専門の教科以外の工夫等も参考にさせていただきます。

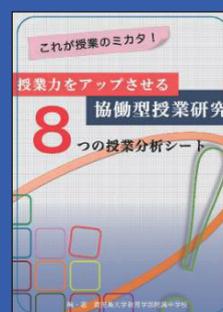
※ 頒布価格 2,000 円



これが授業の“ミカタ”！授業研究を充実させる一冊！

本校では、他教科の先生方と協働して授業研究を行っています。その方法を分かりやすくまとめた冊子が「授業力をアップさせる協働型授業研究～8つの授業分析シート～」です。校内研修や授業研究に役立つ内容です。また、1つの授業に対し、先生一人一人が分析の視点をもつことで、より充実した授業研究になり、日々の授業改善にもつながります。

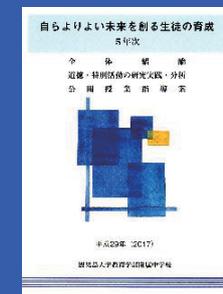
※ 頒布価格 500 円



道徳・特別活動(学級活動)の授業設計が詰まった一冊！

「創造的な学び」を道徳や特別活動の領域で実践し、「創造的に考える力」や「創造的に考えようとする態度」を更に高めようとした研究の成果をまとめた冊子です。新学習指導要領に対応し、道徳の教科化を意識した授業設計や、学級活動でめざすべき資質や能力についてなど、実践をふまえた内容になっています。

※ 頒布価格 1,000 円



■ 会場案内

- ・ 鹿児島中央駅から、電車で10分（純心学園前下車，徒歩2分）。
- ・ 本校には駐車できません。車でお越しの際は、最寄りの駐車場を御利用ください。



■ 参加方法・冊子代・昼食

研究公開への参加については、事前に申込みの必要はありません。当日の朝、受付にお越しください。なお、研究冊子（別冊の指導案集付き）を2,000円で頒布いたします。また、昼食（弁当）は600円で販売いたしております。当日の朝、昼食販売専用の受付を準備しておりますのでお申し込みください。